



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



南砺ユネスコ協会

南砺ユネスコ

協会設立 平成23年7月5日

発行 南砺ユネスコ協会
南砺市福光5260
発行人 片岸 博
編集人 岩井 透
発行日 令和元年12月25日

南砺ユネスコ協会は、富山、氷見に次いで県内で3番目に設立され、今年で9年目を迎えました。「南砺ユネスコ」第9号の発刊にあたり、市民の皆様にもユネスコの活動をご理解いただくため、今回も全戸配布させていただきます。

ユネスコとは

UNESCO(ユネスコ)は、United Nations Educational, Scientific and Cultural Organizationの頭文字を集めた略称で、日本語では、国際連合教育科学文化機関といえます。

第二次世界大戦の反省にたち、二度と人類があやまちをおかさないようにとの願いから、昭和20年(1945年)11月に国際連合は、ユネスコ憲章を採択し翌年11月にユネスコを創設しました。

ユネスコは本部(事務所)をパリに置く政府間機関ですが、加盟各国内にはユネスコ国内委員会が設置されていることも特徴の一つです。現在、加盟国は195ヶ国。日本は昭和26年(1951年)7月、60番目の加盟国となり、翌年、「ユネスコ活動に関する法律」を制定しました。

南砺ユネスコ協会の目的や事業内容

「南砺ユネスコ協会会則」に基づいて活動を行っています。

ユネスコ憲章の精神に基づいてユネスコ活動を実践し、広く国際社会の進歩と向上に貢献しうる人材の育成をはかり、もって世界の平和と人類の福祉に貢献し、あわせて地域社会に寄与することを目的としています。

- (1) ユネスコ事業を発展的に推進するための啓発と普及活動
- (2) 国際理解教育と国際協力活動
- (3) 文化・科学の発展と持続可能な地球環境を創造する活動
- (4) 青少年の育成をはかる活動
- (5) 世界遺産・未来遺産に関する活動
- (6) その他、本会の目的を達成するための活動

南砺ユネスコ協会の活動内容

世界平和への願いを込めて全国的に各ユネスコ協会が展開している「平和の鐘を鳴らそう」運動や小・中・高等学校、特別支援学校等の協力のもと、書きそんじハガキ回収を通じた「世界寺子屋運動」への参加、さらに世界遺産となっている合掌集落の茅場の下草刈等の活動を実施しています。

『世界で活躍した南砺の偉人』好評発売

南砺ユネスコ協会では、世界で活躍した南砺の偉人3人を紹介し、それぞれの活躍を日本語・英語併記で発刊しています。

日中国交回復に力を尽くした政治家	松村謙三	(福光出身)
日本の建築の美しさを世界に紹介した建築家	吉田鉄郎	(福野出身)
世界の食糧危機を救った農学博士	稲塚権次郎	(城端出身)

価格 1冊 500円(税込み)

ページ数 日本語 26ページ 英語 18ページ(両表紙)

販売元 南砺ユネスコ協会事務局(福光福祉会館内)



新会長に片岸副会長が総会で承認されました

市民の皆さま明けましておめでとうございます。私は昨年の本協会定期総会で会長に指名された南砺ユネスコ協会の片岸と申します。

山辺前会長の功績を思うと大変重責であり、改めて国際平和と人類の共通の福祉をという目的を促進するため頑張っていきたいと思っております。

「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」という文言で表された世界平和を希求する理念の崇高さと使命の大切さをあらためて強く感じています。

市民の皆さま、特に若い人たちに、平和とはなにかを考える1年となってほしいと願うとともに、持続可能な社会の構築を目指していきたいと思っております。



南砺ユネスコ協会
会長 片岸 博

「世界遺産・五箇山での茅場の 下草刈りボランティア活動」に今年も参加

南砺市にある世界遺産、相倉・菅沼合掌集落での茅場の下草刈りに毎年参加しています。世界遺産の保全活動として、今年も地元団体や富山ユネスコ協会と協同で実施しました。



7/21(日) 相倉合掌集落茅場



9/12(日) 菅沼合掌集落茅場

第8回南砺ユネスコ「平和の鐘を鳴らそう運動」を実施

「つなげよう平和の心」を合言葉に、「心に平和の砦をつくる運動」、南砺ユネスコ協会もこの精神に沿い、毎年実施しています。

今年度は、8月25日閑乗寺公園にて世界10ヶ国から参加している、井波国際木彫刻キャンプの作家並びに通訳の方々と国際色豊かに、中腹に設置してある木彫刻キャンプ第1回作品「友情の鐘」(写真左後方)で実施しました。

会員を含め26人が恒久平和、そして「西日本豪雨災害」・「熊本地震」・「東日本大震災」の復興の願いを込めて鐘を鳴らしました。



今年も「書きそんじハガキキャンペーン運動」に

ご協力をお願いします!!

書きそんじてしまったハガキはありませんか!?

今年も書きそんじハガキキャンペーンを新年1月20日(月)~31日(金)の期間に実施します。あて名を間違えてしまったり、逆さまに印刷をしてしまったハガキ、使わなくて余ってしまった年賀状や未使用の切手、プリペイドカード、テレホンカードが募金対象になります。

このキャンペーンの趣旨をご理解いただき、ご協力をよろしくお願いいたします。



前回の寄贈(利賀中学校)



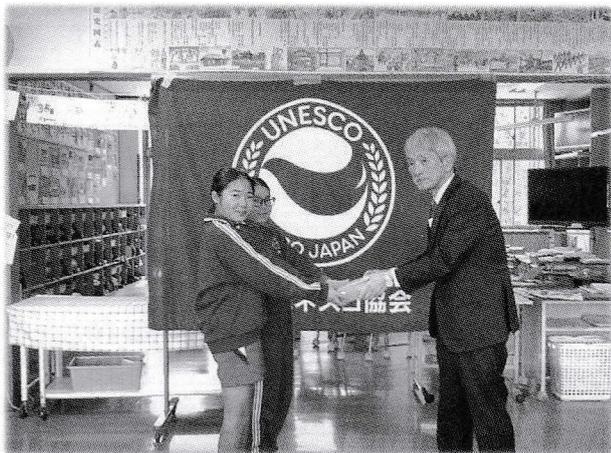
書きそんじハガキがこんなに役立つ!

世界には、学校に通えない子ども、約5800万人。

読み書きのできない大人が約7億8100万人。

世界の成人のおよそ6人に1人は読み書きできません。11枚の書きそんじハガキでカンボジアではひとりがひと月学校に通えます。

未使用切手やプリペイドカード500円分でも、同等の支援ができます。

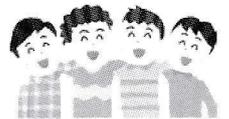


前回の寄贈(城端小学校)



世界平和のために
あなたの力を

会員



募集!!

■年会費

個人会費 3,000円

法人会費 10,000円

■申込み先

南砺ユネスコ協会事務局

〒939-1654

南砺市福光 5260

(福光福祉会館内)

Tel 0763-52-4548

Fax 0763-52-3023

E-mail:unesco@nanto-ykk.org

※今まで日本ユネスコ協会連盟の運動で43か国・地域の約130万人が学ぶことができました。

前回の書きそんじハガキ回収枚数は、**3,845枚**でした。

内訳 小学校 2,308枚 中学校 1,010枚

その他 527枚(高校、特別支援学校、公共・商業施設等)

今回も、多くの方のご協力をお待ちしております。

■回収箱・・・市内の小・中学校、特別支援学校、各行政センター、公共施設等に設置してあります。

平成31年度総会・講演会

4月25日(木)福光福祉会館で平成31年度総会が開催され、総会後に南砺市国際交流員のケイト・エラーホーストさんによる「海外から見た日本。南砺」と題された講演会を行いました。



平成31年度事業

月日	内容	場所
4/25(木)	総会	福光福祉会館
7/7(日)	第13回南砺国際交流フェスティバル	福光福祉会館
7/21(日)	相倉合掌集落茅場下草刈り	相倉合掌集落
8/1(木)	県ユ連「平和の鐘を鳴らそう」	富山市民プラザ
8/25(日)	第8回南砺ユネスコ「平和の鐘を鳴らそう」	南砺市閑乗寺公園
9/7(土)~8(日)	県74回日本ユネスコ全国大会	東京都
9/12(木)	菅沼合掌集落茅場下草刈り	菅沼合掌集落
10/5(土)	第68回学生ユネスコ弁論大会	ファーストバンク・キラリホール
11/1(金)~2(土)	2019 絵で伝えよう! わたしの町のたからもの絵画展	北陸電力 エネルギー科学館
11/9(土)~10(日)	2019年度中部西ブロック・ユネスコ活動研究会 in 金沢	金沢市
1/20(月)~31(金)	書きそんじハガキ回収キャンペーン	南砺市内

平成30年度収支決算

区分	決算額(円)	備考
会費	348,000	正会員66人 法人会員15社
事業収入	79,500	『南砺の偉人』売上159冊
補助金	23,000	日本ユ協連、県ユ連協
寄付金等収入	140,159	中部ブロック開催余剰金
雑収入	2	利息
繰越金	249,057	
収入合計	839,718	

■支出の部

区分	決算額(円)	備考
活動事業費	123,530	総会、広報誌
分担金	125,000	日本ユ協連、県ユ連協負担金
活動支援金	31,760	全国大会、中部西研究会等
事務費	102,114	消耗品、通信費、使用料等
予備費	45,000	中部西ブロック研修参加料
支出合計	427,404	

繰越額 839,718円 - 427,404円 = 412,314円

平成31年度収支予算

区分	予算額(円)	備考
会費	367,000	正会員69人 法人会員16社
事業収入	5,000	『南砺の偉人』売上10冊
補助金	23,000	日本ユ協連、県ユ連協
雑収入	686	利息他
繰越金	412,314	
収入合計	808,000	

■支出の部

区分	予算額(円)	備考
活動事業費	275,000	総会、広報誌
分担金	125,000	日本ユ協連、県ユ連協負担金
活動支援金	70,000	全国大会、中部西研究会等
事務費	124,000	消耗品、通信費、使用料等
予備費	214,000	
支出合計	808,000	

広報委員名簿
委員長 岩井 透
委員 笠野 千尋 吉田 学
事務局 荒井 隆一

編集後記
本年度より事務局を担当することになり、右往左往しながら行事を行っている次第であります。今後とも関係各位並びに市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。
(事務局 荒井)

平成三一年度 南砺ユネスコ協会役員

顧問	石井 隆一
会長	田中 幹夫
副会長	山辺 美嗣(新)
参与	片岸 博(新)
理事	村上 紀道(新)
	芝井 広(新)
	今井 治
	岩井 透
	川合 声一
	才川 昌一
	森田 正人(新)
	今堀 俊彦
	吉田 学
	中田 正彦
	中島 慎一
	金谷 英治
	楠 則夫
	圖書 教文
	笠野 千尋
	荒井 隆一(新)
事務局	荒井 隆一(新)